

2017年12月

ロスマリヌス  
(ローズマリー) 属

Rosemary

(*Rosmarinus* L.)

## ロスマリヌス（ローズマリー）属審査基準

### I. 審査基準の対象（Subject of these Guidelines）

この審査基準は、シソ科（Lamiaceae）のロスマリヌス属（*Rosmarinus L.*）の全ての品種に適用する。

### II. 提出種苗（Material Required）

- i) 種苗の形態 挿し木2年生苗（天芽挿し）
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 20 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

### III. 試験の実施（Conduct of Tests）

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 11 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
  - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。  
均一性は供試した全ての個体で判定する。
  - 調査時期等 特に指示がない限り調査は2年目の秋から冬に行う。ただし、葉については、2年目の秋（9月頃）に行う。葉に関する形質は最長一次分枝に着生する最大葉で老化していない葉について行う。また、花の形質については、「一季咲き」品種は開花盛期に、「四季咲き」品種は定植後の冬を越した3月上中旬頃の開花盛期に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

### IV. 判定基準（Standards for Decisions）

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性（DUS）審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が11の場合、許容される異型個体数は1である。

### V. グループ分けに使用する形質（Grouping of Varieties）

- i) 樹姿（形質 1）
  - ii) 葉の長さ（形質 6）
  - iii) 花冠の下唇弁の地色（形質 25）
- 以下の区分とする。

- Gr.1 : 白
- Gr.2 : 桃
- Gr.3 : 赤
- Gr.4 : 青
- Gr.5 : 紫

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

- G : グループ分けに使用する形質
- (\*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質
- QL : 質的形質
- QN : 量的形質
- PQ : 擬似の質的形質
- (+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note )
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ (+) (* G	樹姿	Plant: growth habit	枝の伸び方と株全体の姿	観察 VG	1 2 3	直立 半直立 横張	erect semi-erect spreading	サンタバーバラ	
2		QN (*	樹高	Plant: height	地際から最高部位までの高さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	サンタバーバラ マジョルカピンク ベネンデンプルー	
3		QN	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
4		QN (*	葉群の粗密	Plant: density of foliage	葉群の粗密	観察 VG	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense	サンタバーバラ	
5		QN (*	節間長	Stem: length of internode	茎の中央部の5節間の平均長	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	サンタバーバラ	
6		QN (* G	葉の長さ	Leaf: length	最長一次分枝に着生する最大葉の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	マジョルカピンク ベネンデンプルー	
7		QN	葉の幅	Leaf: width	最長一次分枝に着生する最大葉の幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	マジョルカピンク	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		QN	葉の長さ／幅	Leaf: ratio length/width	最大葉の長さ／幅の比	測定 比 MS	3 5 7	小 中 大	low medium high	サンタバーバラ マジョルカピンク	
9		PQ	展開直後の新葉表面の色	Leaf: color of young leaf on upper side	展開直後の新葉の表面の色	観察 VG		RHS カラー チャート色票 番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
10		PQ	葉の表面の色	Leaf: main color on upper side	葉の表面の主な色	観察 VG		RHS カラー チャート色票 番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
11		QL	葉の表面の斑の有無	Leaf: variegation on upper side	葉の表面の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
12		PQ (+)	葉の表面の斑の種類	Leaf: type of variegation on upper side	葉の表面の斑の種類	観察 VG	1 2 3 4 5	覆輪 中斑 不規則斑 小斑 縞	margined central irregular blotches fine flecks striped		
13		PQ	葉の表面の斑の色	Leaf: color of variegation on upper side	葉の表面の斑の色	観察 VG	1 2 3 4	白 淡黄 黄 黄緑	white light yellow yellow yellow green		
14		QL	葉の表面の光沢の有無	Leaf: glossiness on upper side	葉の表面の光沢の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ベネンデンブルー サンタバーバラ	
15		PQ	葉の表面の粗滑	Leaf: rugosity of upper side	葉の表面のしわの粗滑	観察 VG	1 2	滑 粗	smooth rough	ベネンデンブルー	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16		PQ (+)	葉の湾曲の向き	Leaf: curvature of longitudinal axis	葉の縦断面の湾曲の向き	観察 VG	1 2 3	内曲 直 外曲	incurved straight recurved	サンタバーバラ	
17		QN (+)	葉の湾曲の強弱	Leaf: intensity of curvature of longitudinal axis	葉の縦断面の湾曲の強弱	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
18		QN (+) (*)	葉の周縁部の反転の強弱	Leaf: recurving of margin	葉の周縁部の反転の強弱	観察 VG	1 2 3 4	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		
19		QN	がくの大きさ	Calyx: size	がくの長さ	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	サンタバーバラ	
20		PQ (+)	がくの形	Calyx: shape	がくの形	観察 VG	1 2 3	円筒形 漏斗形 鐘形	cylindrical funnel shaped campanulate		
21		QL	がくのアントシアニン着色の有無	Calyx: anthocyanin coloration	がくのアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	サンタバーバラ	
22		QL (*)	花の着き方	Plant: flower arrangement	開花枝先端から見たときの花の着き方	観察 VG	1 2	対生 輪生	opposite whorled		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23		QN (+)	花冠の長さ	Corolla: length	花冠の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	サンタバーバラ ベネンデンプルー	
24		QN (+)	花冠の幅	Corolla: width	花冠の最大幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	マジョルカピンク	
25		PQ (+) G	花冠の下唇弁の地色	Corolla: ground color of lower lip on inner surface	花冠の下唇弁の表面の地色	観察 VG		RHS カラー チャート色票 番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
26		PQ (+)	花冠の下唇弁の濃色模様の色	Corolla: color of dark patterning of lower lip on inner surface	花冠の下唇弁の濃色模様の色	観察 VG		RHS カラー チャート色票 番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
27		QN	花柱の長さ	Style: length	花柱の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	マジョルカピンク ベネンデンプルー	
28		QL (*)	雄ずいと比較した花柱の長さ	Style: length in relation to stamen	雄ずいと比較した花柱の長さ	観察 VG	1 2	同等 花柱が長い	equal longer		
29		PQ (+)	花柱の色	Style: color	花柱の色	観察 VG	1 2 3 4 5 6	白 赤 赤紫 紫 青紫 青	white red reddish purple purple violet blue		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
30		QL (+) (*)	開花習性	Flowering habit	開花習性	観察 VG	1 2 3	無開花 一季咲き 四季咲き	not flowering seasonal perpetual		
31		QN	開花期	Time of flowering	供試株数の50%の株の開花始めの時期の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 樹姿 Char. 1 Plant: growth habit



1  
直立  
erect



2  
半直立  
semi-erect



3  
横張  
spreading

形質 12 葉の表面の斑の種類

Char.12 Leaf: type of variegation upper side



1  
覆輪  
margined



2  
中斑  
central



3  
不規則斑  
irregular blotches



4  
小斑  
fine flecks



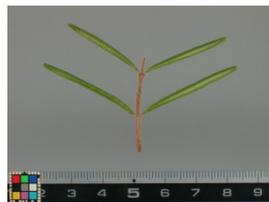
5  
縞  
striped

形質 16 葉の湾曲の向き

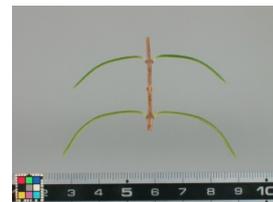
Char.16 Leaf: curvature of longitudinal axis



1  
内曲  
incurved



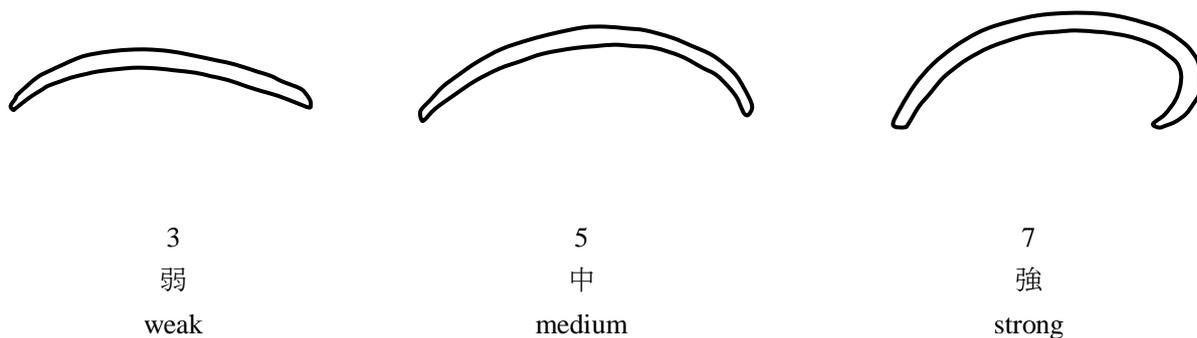
2  
直  
straight



3  
外曲  
recurved

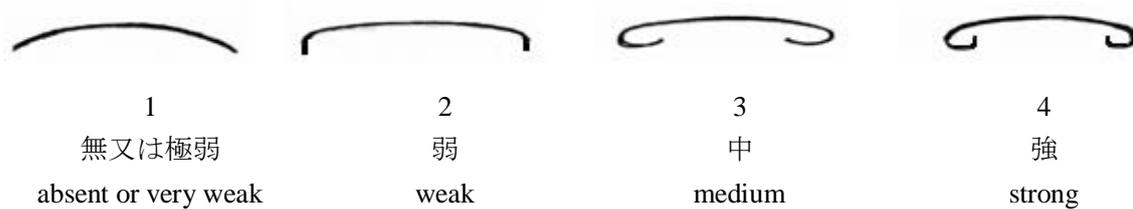
形質 17 葉の湾曲の強弱

Char.17 Leaf: intensity of curvature of longitudinal axis



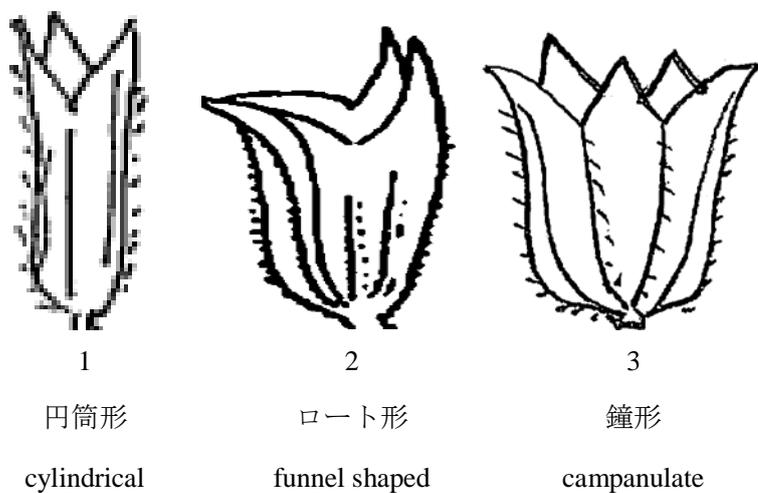
形質 18 葉の周縁部の反転の強弱

Char.18 Leaf: recurving of margin



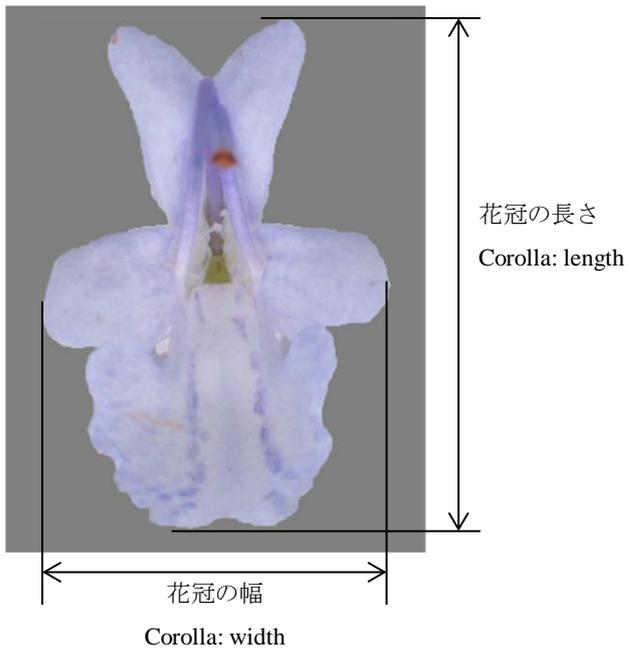
形質 20 がくの形

Char.20 Calyx: shape



形質 23 花冠の長さ Char.23 Corolla: length

形質 24 花冠の幅 Char.24 Corolla: width



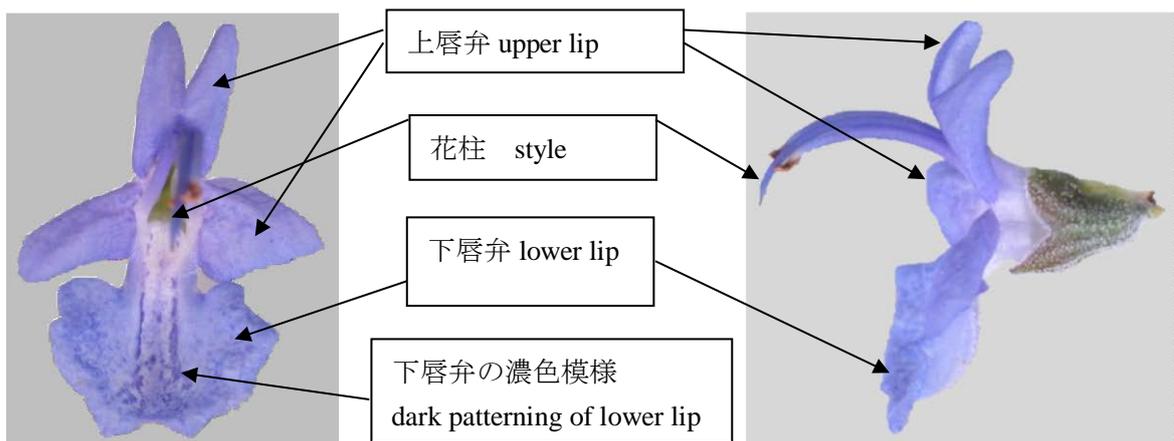
形質 25 花冠の下唇弁の地色

Char.25 Corolla: ground color of lower lip on inner surface

形質 26 花冠の下唇弁の濃色模様の色

Char.26 Corolla: color of dark patterning of lower lip on inner surface

形質 29 花柱の色 Char.29 Style: color



形質 30 開花習性 Char.30 Flowering habit

1 無開花：2年目の冬においても未開花を「無開花」とする。